

各位

「クリオ片瀬江ノ島」2020年度グッドデザイン賞を受賞

明和地所株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：原田英明）は、新築分譲マンション「クリオ片瀬江ノ島」において、公益財団法人日本デザイン振興会主催の2020年度グッドデザイン賞を受賞しましたのでお知らせいたします。昨年の「クリオ横濱本牧」に続く連続受賞となります。

CLIO クリオ片瀬江ノ島
CLIO KATASE ENOSHIMA

**GOOD DESIGN
AWARD 2020**



「クリオ片瀬江ノ島」

本物件は小田急江ノ島線「片瀬江ノ島」駅より徒歩6分。湘南らしい雰囲気のあるショップが並ぶ国道134号線から一步奥へと入った閑静な住宅地にあります。外観は白と木目調のタイルをベースとした配色に、リゾート感を醸し出す植栽を配し、湘南のローカリティに配慮した開放的なデザインとしています。1階住戸のテラスは、隣り合う住戸との腰壁を低くし、道路側にあえてゲートを設けないことで、ゆるやかに地域とつながるインターフェースを構成し、人と人との交流が生まれる空間を創出しています。また、エレベーター前の中庭には、ベンチやサーフボード置場などを設置し、居住者同士のコミュニケーションを誘発するような距離感を意識しながら、自然とうちとけられる場の演出として動線、植栽、照明等の空間デザインを計画しました。

片瀬西浜海水浴場まで徒歩3分。海を臨めばマリッジが繰り上げられる、そんな風景が日常となる環境で、アクティブに過ごすライフスタイルを提案しています。

○プロデューサー 明和地所株式会社 開発事業本部 太田明

○ディレクター 明和地所株式会社 開発事業本部 建設部 藤原慎一郎

○デザイナー 株式会社 ピーアイエー建築研究所 関田吉弘
株式会社ムービング・アーキ 李 孝哲
株式会社いろ葉 Design 大武一伯

◇審査委員による評価コメント

ビーチライフが楽しめる集合住宅というのはコンセプトとしてはよくあるが、なかなか良いデザインに帰着しない。本プロジェクトでは1階の樹木と領域をつくる低い塀と住戸の関係に大変に工夫があって、単につながだけでも閉じるだけでもない、ビーチライフの日常のリアリティに上手くつながった「使って楽しく雰囲気のよい」というありそうでなかったグラウンドレベルのデザインができています。またそうしたグラウンドレベルの在り方と、外観全体のデザインのヒューマンスケールで有機的な表情がうまく調和されていて、ビーチライフ型の集合住宅のスタンダードになりえるようなプロジェクトだと思う。

クリオ片瀬江ノ島（分譲済み）

【所在地】 神奈川県藤沢市片瀬海岸二丁目13番17（住居表示）

【交通】 (1) 小田急江ノ島線「片瀬江ノ島」駅徒歩6分

(2) 江ノ島電鉄線「江ノ島」駅徒歩12分

または「藤沢駅南口」より江ノ電バス利用約8分「西方」バス停下車徒歩11分

【用途地域・地区】 第二種住居地域、準防火地域

【敷地面積】 812.73㎡（登記簿）、812.73㎡（実測）・801.38㎡（建築確認対象敷地面積）

【構造・規模】 鉄筋コンクリート造・地上6階建

- 【総戸数】 26戸（住戸25戸、管理事務室1戸）
【専有面積】 34.24㎡～67.25㎡
【間取り】 1LDK～3LDK
【竣工時期】 2020年1月下旬
【引渡し時期】 2020年1月下旬
【売主】 明和地所株式会社、三信住建株式会社
【販売代理】 明和地所株式会社
【設計会社】 株式会社ピーアイエー建築研究所
【施工会社】 株式会社三木組

グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<http://www.g-mark.org/>



オンライン・イベント「GOOD DESIGN SHOW 2020」

会期：10月1日（木）～11月30日（月）

会場：<http://promo.g-mark.org/>

参加無料

本リリースは現時点での情報を基に作成されており、変更になる場合があります。

【本件に関するお問い合わせ窓口】

明和地所株式会社 経営企画部

電話 03-5489-2620 / FAX 03-5489-2623